



市長随筆



大きな夢に向かって挑戦

先日、出張を終えた帰宅途中、鹿児島市で開かれた九州大会から帰ってきたばかりの天草高校女子ハンドボール部の皆さんに偶然お会いしました。話を聞くと、その大会で見事優勝を果たし、全国大会出場を決めたとのこと。私はうれしく思い、その場でお祝いのごあいさつをさせていただきました。

また、3月16日には本渡中学校吹奏楽団のメンバーが全国大会出場のため来てくれました。こちらは、佐賀市で開催された九州アンサンブルコンテストで金賞を獲得し、九州代表となったものです。昨年は、河浦高校軟式野球

部などの活躍に勇気をもらい、若い力の可能性というものを、私たちに大いに感じさせてくれました。

こうした天草の若者たちが、進学や就職、次の学年への進級をし、新たな一歩を踏み出します。それぞれに不安や心配などがあるかと思いますが、大きな夢を持って何事にも積極的に挑戦してほしいと願っています。

4月は、小・中・高校の入学式に出席させていただきますが、希望に満ちた表情の皆さんに会えるのがとても楽しみです。

天草市長 安田 公寛



濱崎 規矩男 さん (深海町・100歳)

—— 毎日の楽しみは？
デイケアで、みんなと話をしたり運動したりすることです。温かい季節になってきたので、畑に行ったり散歩したりして毎日を楽しみたいですね。



健康の秘訣は？

記憶力が低下しないように、毎晩、寝る前に昔の楽しかったことや苦労したことを思い出して、頭のトレーニングをしています。また、好き嫌いなく何でも食べることで、毎日少しだけカリン酒を飲んでいることも健康の秘訣ですかね。



若っ喝采

岡田 知里 さん (有明町下津浦・20歳)

農協に勤務して丸2年。現在、窓口を担当しており、「親切」「ていねい」をモットーに、笑顔での対応を心がけています。趣味は音楽鑑賞。仕事の疲れをいやしてくれるなど、私の日常生活になくてはならないものです。最近、映画などのサウンドトラックに夢中。歌詞はありませんが、なかなか楽しめますよ。



“お茶ごっこ”で小さなお客様をもてなした園児たち



こころびつーまれ

体験活動を通して
たくましく、心豊かな子どもに

瀬戸保育園

瀬戸保育園（渡邊真佐子園長・全園児60人）では、「元気で明るく素直な子ども」を目標に、さまざまな活動に取り組んでいます。心を豊かにする食育では、園庭で野菜などをつくり、収穫したものは料理ごっこなどで利用。園児たちは健康な心

と体、命の大切さを学んでいます。また、体力づくりの一つとして月2回、年長児を中心に水泳にも取り組んでいます。最初は、水に顔を付けることを怖がる子どもたちも、練習を通して自信を持ち、卒業するころには全員が泳げるようになっています。さらに、小動物との触れ合い活動も行っており、園児たちは動物への親しみや愛情を深め、いたわりの心をはぐくんでいます。



料理ごっこで“パンづくり”をする園児たち



授業中も元気いっぱいの子どもたち！

ぐんぐん伸びよう！黒潮パワーの牛深っ子

牛深小学校

運動場の大きなせんだんの木が、子どもたちをそっと見守る牛深小学校（川上光行校長・全校児童409人）。「感じ・考え・表す力」を伸ばすため、言葉の良さを見つめ、人とのかわり合いを大切にする「せんだん学習」を進めています。この学習により、国語科を中心に、あらゆる教科を通して「読む、書く、話す、聞く」ことの力を鍛える学習スタイルを身に付けます。また、子どもたちは読書活動を積極的に実施。保護者の皆さんによる読み聞かせも続いており、子どもたちはたくさんの本と出会います。

牛深っ子たちは、こうした取り組みを通して、黒潮の流れのように元気いっぱい学び続けます。

日本一を目指す

小さな学校！

天草高校天草西校

天草町にある天草高校天草西校（平野金波校長）は、全校生徒55人の小規模校です。平成14年度から中高一貫教育の指定を受け、天草中学校の生徒たちとスポーツフェスティバルや百人一首大会などを通して、親睦を深めています。また、ウエイトリフティン

グ部は13年連続で全国高校総体に出場。平成20年度は、県高校総体で2年ぶり3回目の学校対抗優勝を飾ったほか、個人でも全国高校総体3位入賞、国民体育大会では2人が上位入賞を果たしました。現在、部員が4人と少人数ではありますが、県高校総体での連続優勝と、全国レベルの大会での優勝を目指して、日々の練習に一生懸命取り組んでいます。



▲県高校総体で学校対抗優勝を飾ったウエイトリフティング部員

ぼくのわたしの学校生活 自信